

教科	地歴・公民科	科目名	地理総合	単位数	2
学科	全学科	学年	1 学年	履修区分	必修
使用教科書	高校生の地理総合(帝国書店) 基本地図帳(二宮書店)				
副教材など	最新地理図表GEO(第一学習社) テスト式『就職社会』(中部日本教育文化会)				

1. 科目の目的

現代世界における地理的課題を、地域性や歴史的背景・日常生活と関連づけて考察し、地理的な見方や考え方を身につける。

世界各地の地域性を多角的に見るとともに、我が国と比較することを通じて、異文化理解を深める。

我が国と世界各地の同質性と異質性を学ぶことにより、国際社会において主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。

2. 授業の内容と進め方

授業は、教科書と地図帳を使用しながらの講義形式が中心になるが、図表やICT機器も用いながら視覚的に理解できるよう進めていく。また、出来る限り考える機会を作るため、発問を多くする。

3. 学習する上での留意点

本科目では、中学校で学習した内容をしっかり復習してもらいたい。また、「現代社会」や「世界史」の要素も深く関わってくるので、基本的な知識を身につけてほしい。

4. 課題等について

単元ごとに課題プリントを課して内容理解度を確認し、考査前には対策プリントを配付する。また、考査後には訂正ノートを作成させ、知識の定着を図る。

5. 成績評価規準(評価の観点及び趣旨)

評価の観点	評価規準
知識・技能	地理的諸課題に関する基本的な知識を身につけたか。また、ICT機器を用いて諸地域に関する情報を収集し、正しい情報を選択・活用することを通して、地理的事象を把握する技能を身につけることができたか。
思考・判断・表現	現代世界の地理的事象から課題を発見する思考力、課題を多面的・多角的に捉える判断力、課題の解決方法などをプレゼンテーションする表現力を身につけることができたか。
主体的に学習に取り組む態度	現代世界における地理的諸課題に対する関心を高め、諸課題を解決するための方法を模索し、国際社会において主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする態度が見られたか。

6. 評価の方法

評価については、定期考査での成績、課題プリントや訂正ノートの提出状況や授業態度を総合的に判断する。

- 1) 定期考査(年5回実施)の結果をもとに、学習内容の理解度、定着度を評価
- 2) 学習意欲や学習態度など授業への取り組みを評価する。
- 3) 課題プリントや訂正ノートなど提出物の内容および提出状況を評価する。

《指導計画》 科目名 地理総合

1 学年

2 単位

学期	月	学習内容 (単元・考査等)	学習のねらい	評価方法等
一 学 期	4	1章 地図や地理情報システムと現代世界 1. 地球儀と地図 現代世界における地理的課題を、地域性や歴史的背	地球儀や様々な地図から現代世界の姿と読み取ることを通じて、地図や地理情報システムの役割や有用性を理解する。 地球儀や様々な地図から現代世界の姿を読み取る技能や地図や地理情報システムを利用する技能を身につける。	行動観察 課題提出
	5	世界各地の地域性を多角的に見るとともに、我が国と比 我が国と世界各地の同質性と異質性を学ぶことにより、 2. 地図から見る国内や国家間の結びつき	地図や地理情報システムはどのように利用できるかについて、多面的・多角的に考察し、表現する。	行動観察 課題提出 中間考査
	6	1章 生活文化の多様性と国際理解 1. 世界の地形と人々の生活 2. 世界の気候と人々の生活 3. 世界の産業と人々の生活	世界の多様な生活文化を生む要因となっている地理的環境とはどのようなものなのかについて理解する。 世界の生活文化の多様性や変化の要因をとらえるために、自然環境や社会環境といった視点から多面的・考察し、表現する。	行動観察 課題提出
	7	4. 世界の宗教・民族・言語と人々の生活		期末考査
	9	5.多様な生活文化と地理的環境 1. 経済発展による生活文化の変化～東アジア 2. 他地域との結びつきによる影響～東南アジア 3. ヒンドゥー教と生活文化の関わり～インド	日本と世界各地の生活文化の共通点・相違点を生み出す要因に、地理的環境があることについて理解する。 衣食住などに着目しながら、日本の世界各地の生活文化にどのような共通点・相違点があるのかについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 共通点・相違点を踏まえながら主体的に追求し、課題を見出している。	行動観察 課題提出
	10	4. 乾燥地域で育まれてきた生活文化～イスラーム圏 5. 植民地支配の歴史と生活文化～アフリカ		中間考査
二 学 期	11	6. 伝統の継承と生活文化～ヨーロッパ 7. 寒冷な気候と生活文化～ロシア 8. 産業技術の発展と生活文化～アメリカ合衆国 9. 開発の歴史と生活文化～ラテンアメリカ 10. 結びつきの変化と生活文化～オセアニア		行動観察 課題提出
	12			期末考査
				期末考査
三 学 期	1	2章 地球的課題と国際協力 1. 人口問題 2. 食料問題 3. 都市・居住問題	地球的課題が生じている場所や要因、課題同士が相互に関係しあっていることを理解するとともに、それを見出すための、地理的見方・考え方を身につける。	行動観察 課題提出
	2	4. 感染症・衛生問題 5. 資源・エネルギー問題 6. 地球環境問題		
	3	1章.自然環境と防災 1. 日本の自然環境 2. 地震・津波や火山活動による災害と防災 3. 気象災害と防災	自然災害が生じる場所と要因、日本の自然災害の特徴、生活の中に見られる防災・減災への取り組みを理解する。	期末考査